

FL 燃料システム

|                      |   |                  |    |
|----------------------|---|------------------|----|
| 準備品 .....            | 2 | ・取り外し、取り付け ..... | 4  |
| ・特殊工具 .....          | 2 | ・分解、組み立て .....   | 8  |
| フューエルシステム .....      | 3 | フューエルタンク .....   | 10 |
| ・燃料漏れ点検 .....        | 3 | ・取り外し、取り付け ..... | 10 |
| フューエルゲージ・フューエルフィルター・ |   |                  |    |
| フューエルポンプ ASSY .....  | 4 |                  |    |

A

FL

C

D

E

F

G

H

I

J

K

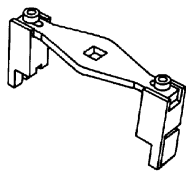
L

## 準備品

### 準備品 特殊工具

PFP:00002

JBS006XJ

| 名称                                                                                                                                | 用途                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| <p>ロックリングレンチ<br/>KV99104700</p>  <p>ZZA0122D</p> | <p>フューエルゲージ・フューエルフィル<br/>ター・フューエルポンプ ASSY 及び<br/>フューエルゲージ脱着</p> |

フューエルシステム

PFP:17503

燃料漏れ点検

JBS000C5

A

以下の項目を目視により点検する。

- キースイッチを ON（エンジン非始動状態）にし、燃料配管に圧力をかけた状態で燃料の漏れがないこと。
- エンジンを始動し、回転を上げたとき燃料の漏れがないこと。
- 燃料ホースに損傷、劣化がないこと。
- 各ホースクランプに緩みがないこと。
- フィラーキャップのシール部に損傷、劣化、き裂がないこと。
- 燃料配管固定用クリップに割れ、外れなどがありません。

FL

C

D

E

F

G

H

I

J

K

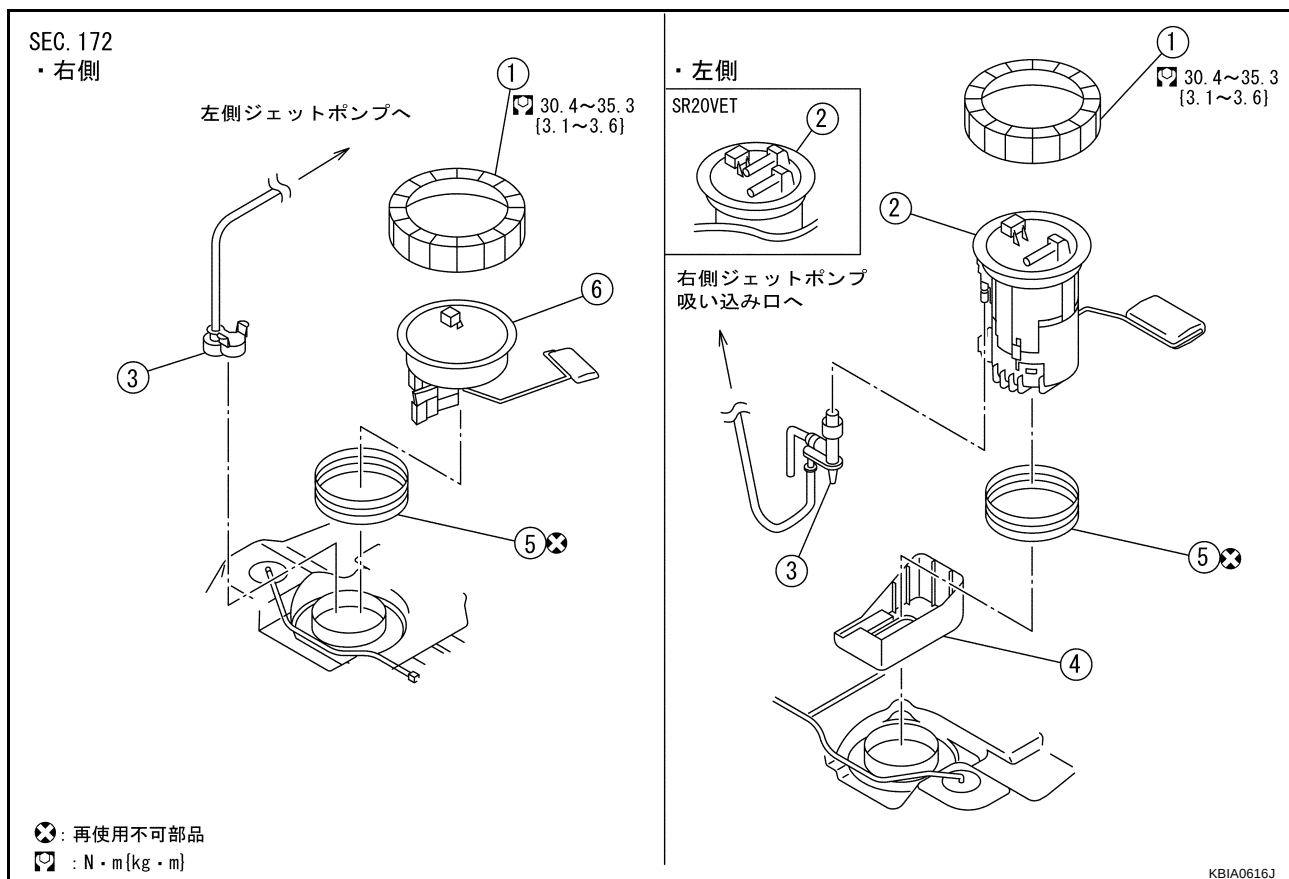
L

# フューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY

PFP:17042

## 取り外し、取り付け

JBS00PYN



- |           |                                         |                                       |
|-----------|-----------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. ロックリング | 2. メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY | 3. ジェットポンプ・フューエルホース・ジェットポンプ吸い込み口 ASSY |
| 4. チャンバー  | 5. シールパッキン                              | 6. サブフューエルゲージ                         |

## 取り外し

**警告:** 燃料系の部品を交換するときは、次に注意して行うこと。

- ・ 「注意：可燃物有り」の表示をすること。
- ・ 換気の良い火気のない場所で行うこと。
- ・ 消火器をそばに置いて作業すること。
- ・ 抜き取った燃料は安全な場所に保管すること。

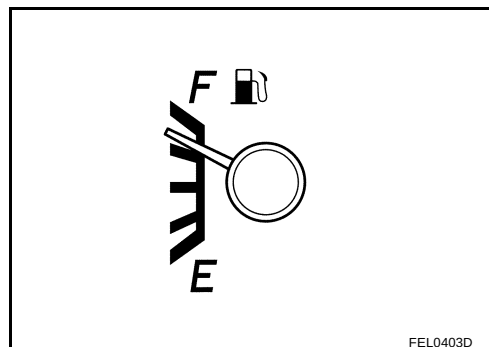
**注意:** ・ 組み付けるとき、ホースやチューブを曲げたりねじったりしないこと。

- ・ 水平な場所で作業を行うこと。

1. 燃圧を除去する。QR20DE:「[燃圧の点検](#)」(EC-17ページ) 又は SR20VET:「[燃圧の点検](#)」(EC-174ページ) を参照する。
2. フューエルフィルターリッドを開ける。
3. フィラーキャップを開放し、フューエルタンクの内圧を抜く。

**注意:** ・ 水平な場所で燃料の残量を確認し、ゲージの表示が図の指針以上にある場合（満タン又は満タンに近い状態）は、図の指針以下になるまでフューエルタンクから燃料を抜き取る。

- ・ フューエルポンプ故障時には、給油口より外径 25mm 以下のホースを差し込み、フィラーチューブ内の燃料を抜き取る。更に、フィラーチューブとフィラーホースの接続部を外し、フィラーホースより燃料を抜き取る。



## フューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY

- ・目安として満タンから 15%程度抜き取ると図の位置以下となる。

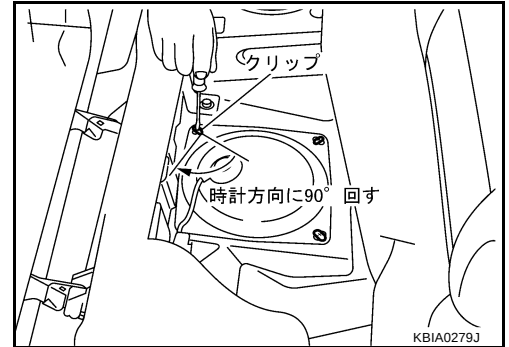
参考：メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY 又はサブフューエルゲージを外した時、燃料がこぼれるのを防止するため。

4. リヤシートのシートクッション（座面）を前方に倒す。
5. インスペクションホールカバーが見えるまでフロアカーペットをめくる。
6. インスペクションホールカバーを取り外す。
  - ・作業対象により、左右いずれかを取り外す。

左側：メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY

右側：サブフューエルゲージ

- ・ドライバーでクリップを時計方向に 90° 回して取り外す。

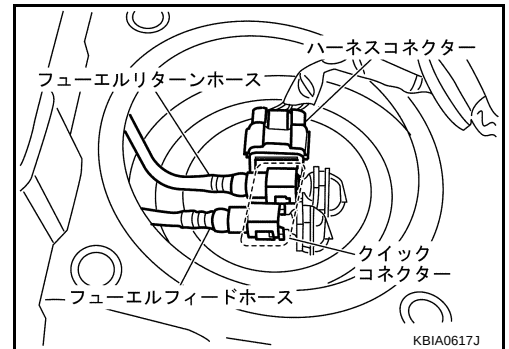


7. ハーネスコネクタ及びフューエルフィードリターンホースを外す。

参考：・図は SR20VET の左側（メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY）を例に示す。

- ・QR20DE にフューエルリターン経路は無し。

- ・右側（サブフューエルゲージ）はハーネスコネクタのみ。（燃料配管なし）



- ・クイックコネクタは以下の要領で外す。
  - リテーナーを指でつまんだ状態で引き抜く。
  - クイックコネクタとセnderユニット側チューブが固着している場合は数回押し引きして動く状態になってから引き抜く。

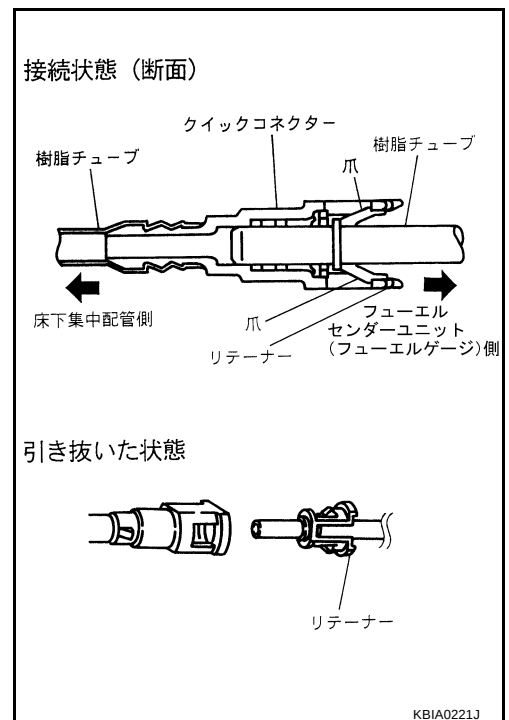
**注意：**・樹脂チューブに熱源を近づけないこと。

- ・樹脂チューブにバッテリー液等、酸性の液体を付着させないこと。
- ・脱着時、チューブを曲げたりねじったりしないこと。
- ・チューブ側に残ったリテーナーは取り外さないこと。
- ・セnderユニットを交換する場合はリテーナーも新品と交換すること。
- ・リテーナーは、交換前と同色のリテーナーに交換すること。

リテーナー色

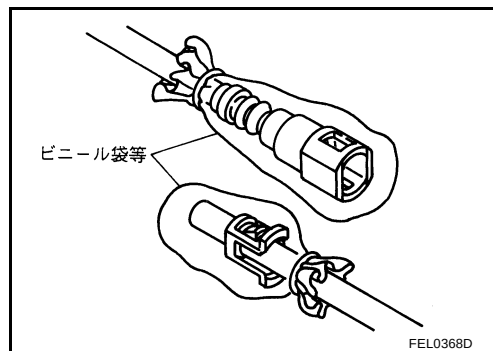
フューエルフィードホース：緑色

フューエルリターンホース：灰色

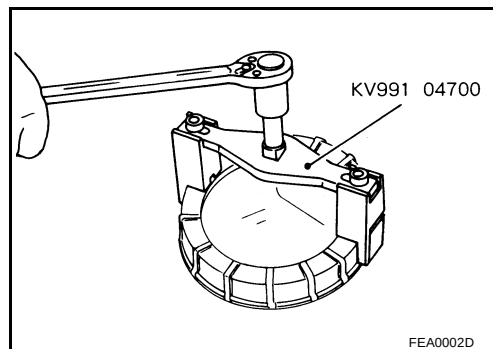


## フューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY

- ・ 損傷、異物の付着を防ぐため、ビニール袋等で完全に覆う。



8. ロックリングレンチ(特殊工具)を用いてロックリングを取り外す。



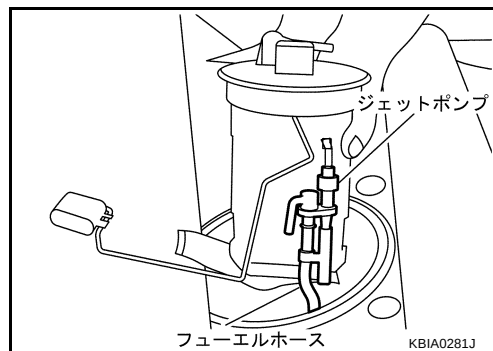
9. 以下の要領でメインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY、サブフューエルゲージを取り外す。

**注意：**・ フロートアームを曲げないように取り外すこと。

- ・ 内部に残った燃料で室内を汚さないよう、ウエス等で下面を支え、傾けないよう室外に取り出すこと。
- ・ 落下等の衝撃を与えないよう扱うこと。

左側（メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY）

- ・ センダーユニットを持ち上げ、ジェットポンプを外して取り外す。
  - ・ ジェットポンプはフューエルホースと共にフューエルタンク側に残す。
- 注意：** ジェットポンプとフューエルホースは分離しないこと。
- ・ 必要に応じてフューエルタンク底部のチャンバーを車両後方にスライドさせて取り外す。



右側（サブフューエルゲージ）

- ・ センダーユニットを持ち上げて外して取り外す。
- ・ 必要に応じてフューエルタンク底部のジェットポンプ吸い込み口をフューエルホースと共に取り外す。
- ・ ジェットポンプ吸い込み口は爪（2箇所）をつまんで外す。

**注意：** ジェットポンプ吸い込み口とフューエルホースは分離しないこと。

### 取り外し後の点検

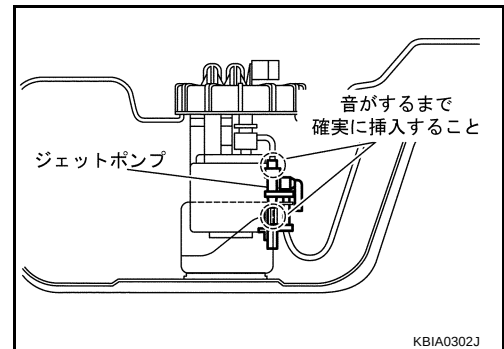
- ・ フューエルポンプのストレーナーに異物の付着がないことを確認し、付着がある場合は取り除く。

### 取り付け

以下に注意して取り外しと逆の手順で取り付ける。

## チャンバー及びジェットポンプ取り付け

- ・チャンバー及びジェットポンプは取り付け時、抜け止め爪が掛かった音がするまで確実に挿入する。(右側のジェットポンプ吸い込み口についても同様)



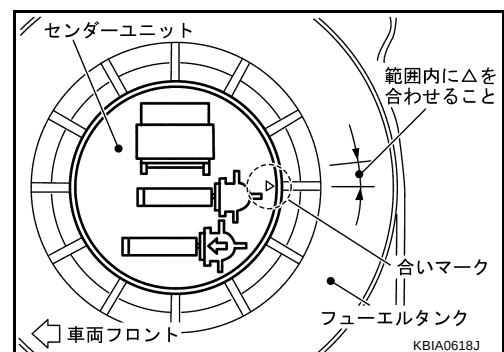
メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY、サブフューエルゲージ取り付け以下の手順で取り付ける。

1. シールパッキンをフューエルタンク開口部に取り付ける。
2. センダーユニット部上面の合いマーク（三角の突起）がフューエルタンク側の刻線間になるよう取り付ける。（左側、右側とも同様）

**注意：**・フロートアームを曲げないよう注意すること。  
・シールパッキンがずれないように注意すること。

**参考：**・図は SR20VET の左側（メインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY）を例に示す。

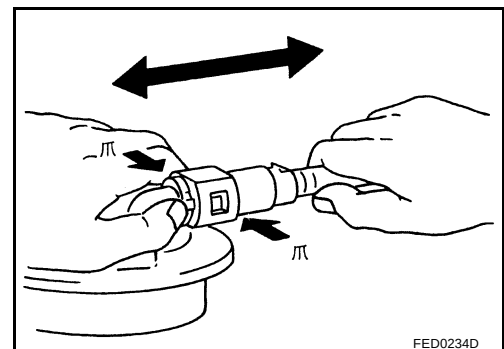
- ・右側（サブフューエルゲージ）はフューエルタンク側の刻線が 3 本ある。両端の刻線間に合いマーク（三角の突起）を向けて取り付ける。



3. ロックリングレンチ【特殊工具：KV99104700】を使用して、ロックリングを締め付ける。  
・ロックリングが傾かないよう水平に押し付けながら締め付ける。

4. フューエルフィードチューブのクイックコネクターを以下の手順で接続する。

- a. 接続部に損傷、異物の付着がないことを確認する。
- b. コネクターと軸心を合わせ、「カチッ」と接続音がするまでチューブをまっすぐ挿入する。
- c. 接続後、以下の方法で確実に接続されていることを確認する。
  - ・リテーナーの爪が 2 箇所ともコネクターに接続されていることを目視で確認する。
  - ・チューブとコネクターを引っ張り、確実に接続されていることを確認する。



5. ハーネスコネクターを接続する。

## インスペクションホールカバー取り付け

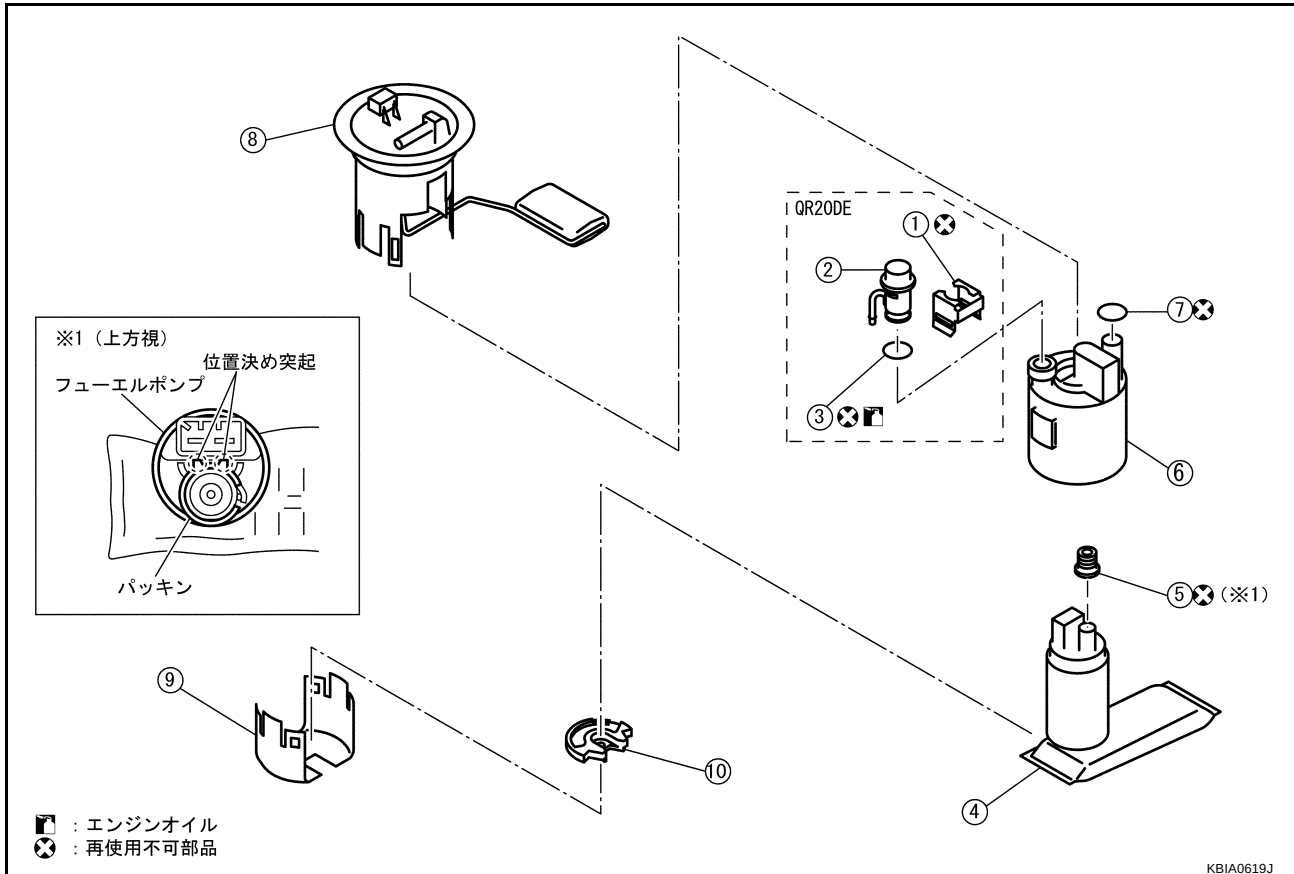
- ・カバーの矢印を車両前方に向けて取り付ける。

## 取り付け後の点検

- ・以下の手順で燃料の漏れがないことを確認する。
  - キースイッチを ON（エンジン非始動状態）にし、燃料配管に燃圧をかけた状態で、接続部から燃料の漏れがないことを確認する。
  - エンジンを始動し、回転を上げた状態で、接続部から燃料の漏れがないことを再度確認する。

## 分解、組み立て

JBS006XM



- |             |                  |               |
|-------------|------------------|---------------|
| 1. クリップ     | 2. プレッシャーレギュレーター | 3. Oリング       |
| 4. フューエルポンプ | 5. パッキン          | 6. フューエルフィルター |
| 7. Oリング     | 8. メインフューエルゲージ   | 9. ブラケット      |
| 10. ラバー     |                  |               |

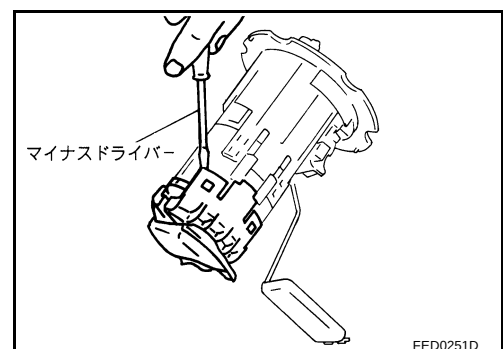
参考：・上記構成図内メインフューエルゲージ（8番部品）の形状は QR20DE を例に示す

- ・サブフューエルゲージは非分解のため、以下はメインフューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY について記載する。

## 分解

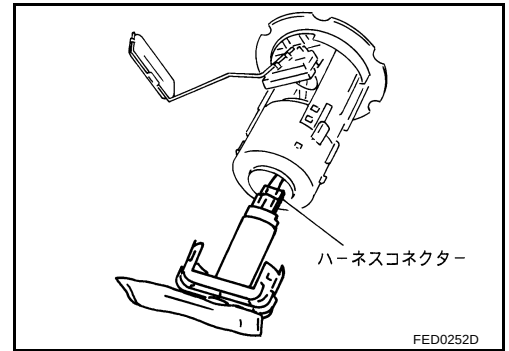
### 1. フューエルポンプを取り外す。

- 図の部分（全 4 箇所）をマイナスドライバー等で持ち上げ、爪の引っかかりを外して分離する。
- 取り付け時に誤接続しないようフューエルフィルター側及びフューエルポンプ側ケース外周に、合いマークを燃料等で消えない方法で付けておく。



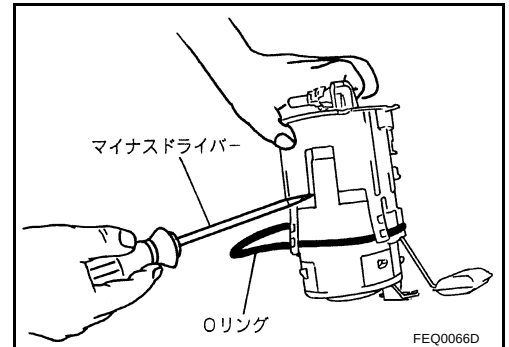
## フューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY

- b. フューエルポンプを引き出し、ハーネスコネクタを外して取り外す。



### 2. フューエルフィルターとメインフューエルゲージを分離する。

- a. メインフューエルゲージとフューエルフィルターとの間に使用済みの O リング等を噛ませ、爪の引っかかりを外す。
- ・ 取り付け時に誤接続しないようメインフューエルゲージ側及びフューエルフィルター側ケース外周に、合いマークを燃料等で消えない方法で付けておく。
- b. マイナスドライバー等をフューエルフィルターとメインフューエルゲージのすきまに入れ、分離する。



**注意：** 傷を付けないうえス等を使用すること。

### 3. フューエルフィルターからプレッシャーレギュレーターを取り外す。(QR20DE)

- a. クリップを開いて外す。
- b. プレッシャーレギュレーターをフューエルフィルターからまっすぐ抜き取る。

**注意：** ・ 落下等、衝撃を与えないよう取り扱うこと。  
・ 分解、調整は行わないこと。

## 組み立て

以下に注意して、分解と逆の手順で組み立てる。

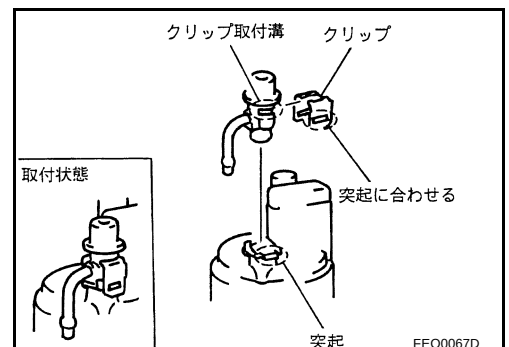
- ・ フューエルポンプ～フューエルフィルター間のパッキンは、構成図の方向になるようフューエルポンプ側に取り付けれる。
- ・ フューエルフィルター及びフューエルポンプは爪を合わせて取り付け、「カチッ」と音がすることで確実に取り付けられていることを確認する。
- ・ フューエルポンプのハーネスコネクタは確実に接続する。
- ・ プレッシャーレギュレーターの O リングは以下に注意して取り付ける。(QR20DE)

**注意：** ・ 新品と交換すること。

- ・ 素手で取り扱うこと。(手袋の使用禁止)
- ・ O リング及び取付部品、相手方部品に異物の付着、傷がないか目視で点検すること。
- ・ エンジンオイルを塗布して取り付けること。
- ・ 損傷するような無理な外力(引っ張る、伸ばす等)を掛けないこと。

- ・ プレッシャーレギュレーターは以下の手順で取り付ける。(QR20DE)

1. プレッシャーレギュレーターの溝にクリップを挿入する。
2. クリップ装着状態で、フューエルフィルター側の突起とクリップ側の切り欠きが合うようにプレッシャーレギュレーターをまっすぐ挿入する。
3. フューエルフィルター側の突起がクリップ側の切り欠きに確実に合した状態を確認する。

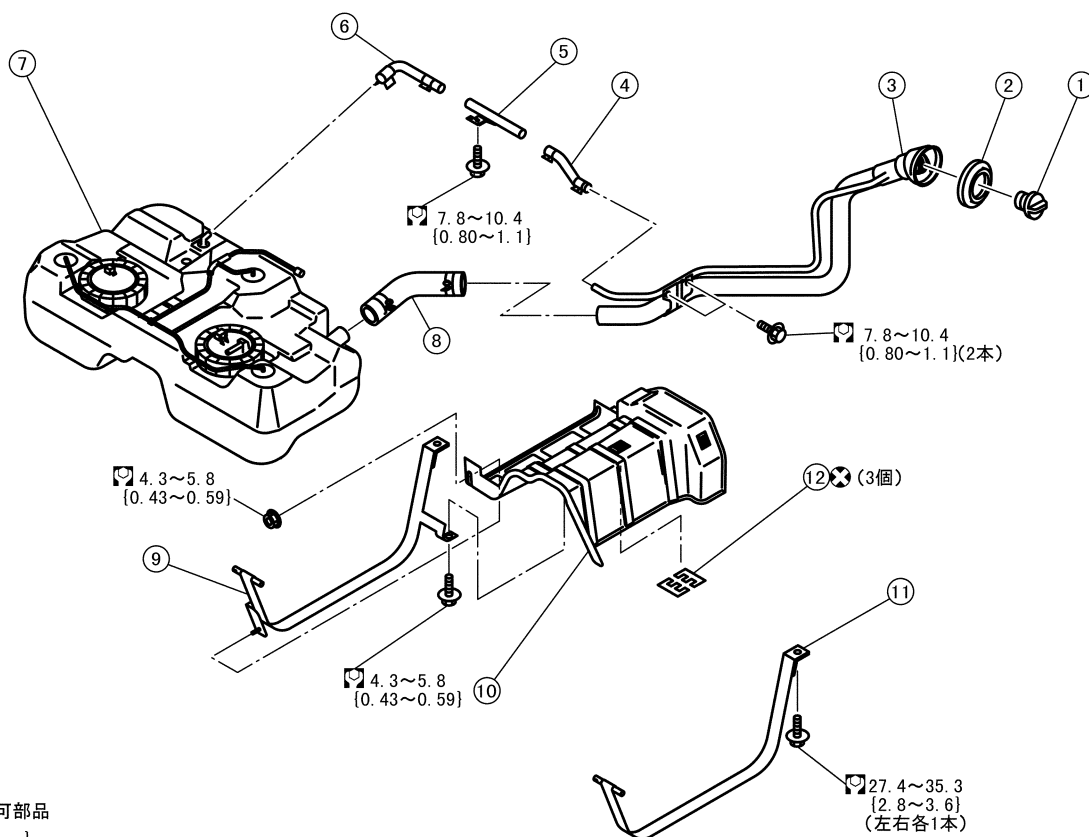


# フューエルタンク 取り外し、取り付け

PPF:17202

JBS006XN

SEC. 172



KBIA0284J

- |                    |                   |                  |
|--------------------|-------------------|------------------|
| 1. フィラーキャップ        | 2. グロメット          | 3. フィラーチューブ      |
| 4. ベントホース          | 5. ベントチューブ        | 6. ベントホース        |
| 7. フューエルタンク        | 8. フィラーホース        | 9. フューエルタンク取付バンド |
| 10. フューエルタンクプロテクター | 11. フューエルタンク取付バンド | 12. クリップ         |

## 取り外し

**警告:** 燃料系の部品を交換するときは、次に注意して行うこと。

- ・「注意：可燃物有り」の表示をすること。
- ・換気の良い火気のない場所で行うこと。
- ・消火器をそばに置いて作業すること。
- ・燃料を抜き取った場合は安全な場所に保管すること。

**注意:** 燃料の残量を確認し、必要に応じて燃料を抜き取ること。

- ・組み付けるとき、ホースやチューブを曲げたりねじったりしないこと。
- ・ホースを傷つけないようクランプは必要以上に締め付けないこと。
- ・水平な場所で作業を行うこと。

- 「フューエルゲージ、フューエルフィルター、フューエルポンプ ASSY」の「[取り外し \(FL-4 ページ\)](#)」の手順 1 ～ 7 を行う。

- ・手順 6、7 は左右センターユニット共実施する。

- 必要に応じてフューエルタンクから燃料を更に抜き取る。

**注意:** 4WD 車は不安定な姿勢で脱着を行うため、残量が多い場合は必ず抜き取ること。

- エキゾーストセンターチューブを取り外す。[「エキゾーストシステム」 \(EX-2 ページ\)](#) を参照する。

- エキゾーストセンターチューブの車両側インシュレーターを取り外す。

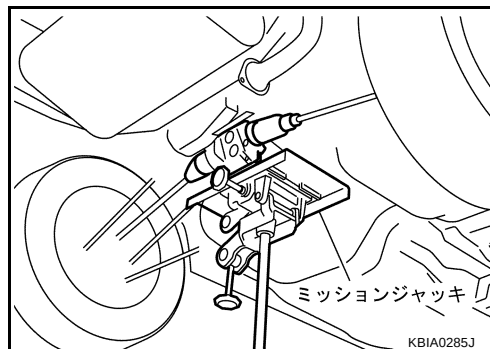
## フューエルタンク

5. プロペラシャフトを取り外す。(4WD 車) **「リヤプロペラシャフト」(PR-2 ページ)** を参照する。

6. ミッションジャッキでリヤサスペンションメンバー底面 (4WD 車 はリヤファイナルドライブ ASSY 底面) を支える。

参考：手順 6、7 はフィルターホース及びエバポホース分離時の作業スペース確保のため行う。

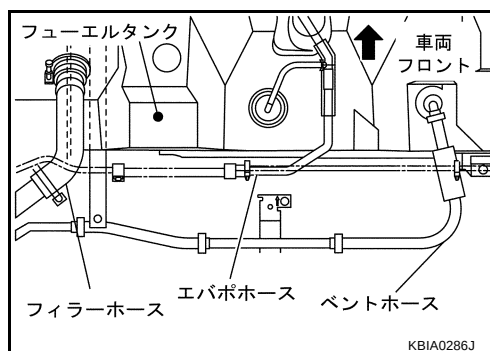
7. リヤサスペンションメンバー取付ナットを外し、リヤサスペンションメンバーが車両側スタッドボルトから外れない程度までミッションジャッキを慎重に下げる。**「リヤサスペンション ASSY」(RSU-4 ページ)** を参照する。



8. フューエルタンク後方でフィルターホース、エバポホース、ベントホースを外す。

・エバポホースのクイックコネクターの分離要領は「フューエルゲージ、フューエルフィルター、フューエルポンプ ASSY」の**「取り外し」(FL-4 ページ)** を参照する。

9. フューエルタンクプロテクターを取り外す。

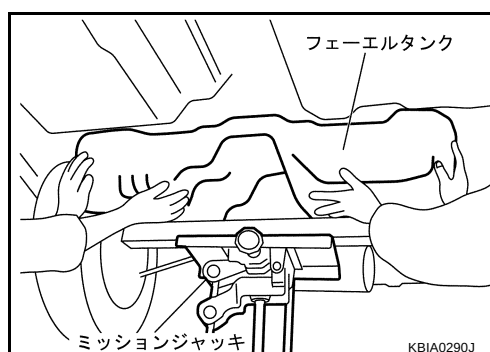


10. ミッションジャッキでフューエルタンク底面を確実に支えて取付バンドを外す。

**注意：**板等を使用してタンク底面を左右均等に支えること。

11. フューエルタンクの左右を保持しながらミッションジャッキを慎重に下げて取り外す。

**注意：**4WD 車はタンク後方がリヤデファレンシャル前端部に干渉するためミッションジャッキの下降に伴い、タンクは前下がりになり不安定な姿勢となるためタンクが落下しないよう注意すること。



参考：作業は複数名で行うことが望ましい。

・4WD 車は車両前方に移動できる位置までフューエルタンク前方を下げてから、リヤデファレンシャル前端部上面よりフューエルタンクを引き出して取り外す。

### 取り付け

以下に注意して取り外しと逆の手順で行う。

・各ホースは以下寸法まで挿入し、確実にクランプで固定する。

フィルターホース : 35mm  
その他 : 25mm

・クランプはチューブのバルジ（段差）部分にかからないように取り付ける。

・フィルターホースのクランプ（両端）は締め残しが下記寸法になるように締め付ける。

フューエルタンク側 : 5-9mm  
フィルターチューブ側 : 7-11mm

・クイックコネクターの接続要領は**「フューエルゲージ・フューエルフィルター・フューエルポンプ ASSY」(FL-4 ページ)** を参照する。

### 取り付け後の点検

以下の手順で燃料の漏れがないことを確認する。

1. キースイッチを ON（エンジン非始動状態）にし、燃料配管に燃圧をかけた状態で、接続部から燃料の漏れがないことを確認する。
2. エンジンを始動し、回転を上げた状態で、接続部から燃料の漏れがないことを再度確認する。